

11月1日（金）からデマンドタクシーかさまの運行内容が変わります

「デマンドタクシーかさま」は、平成20年2月の運行開始以降、乗車人員が増加を続けるなど皆さまの移動手段として定着してきました。これまで、サービスの維持・充実に向け、運行内容の変更について検討を行ってまいりましたが、11月1日から次のとおり乗車料金等の変更を行うこととしましたのでお知らせします。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

新しい乗車料金について

- 基本料金を現行の300円から400円に変更します。（未就学児は引き続き無料）
- 小学生、障がいをお持ちの方、介助者は基本料金の半額となる200円になります。

区分	新料金	現行料金
基本料金	400円	300円
未就学児	無料	無料
小学生	200円	300円
障がい者 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を所持する方		
介助者 ※一人で乗降車が困難な方を介助する方		

- 料金の変更に伴い10月1日から「200円券」「100円券」の販売を開始します。
- 現行の「300円券」は翌年3月31日まで使用可能となりますので、11月1日以降は「100円券」と併用して乗車してください。

<10月1日から10月31日までの乗車券使用例>

例1: 現 300円券

例2: 新 200円券 + 新 100円券

	10/1	11/1	翌3/31
		現行料金	新料金
現 300円券	販売終了	3/31 まで使用可能	
新 200円券		販売・使用開始	
新 100円券		販売・使用開始	販売終了

<11月1日からの乗車券使用例>（400円の場合）

例1: 現 300円券 + 新 100円券

例2: 新 200円券 + 新 200円券

※障がい者、介助が必要な方は、事前申請等（乗車券の交換を含む）が必要となります。今後の申請、手続き等につきましては、別途お知らせします。

※現行の300円券については、令和元年度内に利用しない場合は乗車券の交換となりますのでご了承ください。

新しいエリアについて

- 共通エリア（友部・笠間市街地）には、市内全域から乗継をすることなく移動することができるようになります。（現在実施している試験運行を本格運行に移行します。）
- 笠間広域斎場（やすらぎの森）を共通エリアに追加します。

問 企画政策課（内線556）

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告

実施日 7月25日

【施設の維持管理（一般廃棄物・産業廃棄物）】

環境保全事業団から、維持管理状況の報告を受けた。

- ・ごみの受入投入方法については、展開検査ヤードで受入検査を実施後、クレーン方式によりごみを均一に混合し、処理能力（72.5 t / 日×2 炉）以上のごみを投入しない。（日平均 124.9 t）
 - ・炉の運転方法については、助燃バーナーを使用し、一酸化炭素濃度が100 万分の100 以下となるようにごみを焼却している。（維持管理目標値 30ppm 以下で設定。結果：1号炉 10ppm 2号炉 11ppm）
 - ・ダイオキシンの発生防止については、燃焼室中の燃焼ガスを摂氏 800 度以上に保ち、集塵器に流入する燃焼ガスを水噴霧により摂氏 175 度以下に冷却している。
- また、煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度は、維持管理目標値である 0.1ng-TEQ/Nm³以下となるように二次燃焼室において完全燃焼している。（結果：0.0052 ～ 0.028ng-TEQ/Nm³）
- ・ばいじん中に含まれるダイオキシン類濃度は、年2回以上測定している。
 - ・消火設備、粉じん飛散防止、害虫発生抑制、騒音・振動・悪臭・水質など生活環境に支障が生じないよう整備または実施している。

【現地監視】

施設内の現況保全地を視察

【次回の監視活動】

廃棄物の受入について実施

問 環境保全課（内線128）